

令和5年度 社会福祉法人双樹会事業計画書

【理 念】 『我々グループは幸齢社会を創ります』

我々グループは、今後増大する高齢者の医療、福祉の要望や要請に対応したサービスを創造する社会的使命を自覚し、精神的、肉体的苦痛や負担を軽減し、残りの人生を安心して幸福に送って頂ける環境を提供します。

I 基本方針

2040年を見据えた中長期的な経営基盤の強化、人材確保に向けた健全運営に取り組み、感染症や天災が発生した場合においても、必要なサービスを安定的・継続的に提供できる体制を構築し、法人内でのリスク管理・対策強化、地域との災害連携協力において、事業継続の基盤として法人運営に反映していきます。

重度化対応、認知症ケア、看取りケアとより専門的な知識、技術によるサービス提供、ACP（人生会議）視点でのマネジメントが必要になり、科学的介護の取組を推進し、専門領域を一体的なケアマネジメント実践に取り組みます。

また、処遇改善の標準化、介護ロボット導入、ICTの活用、介護機器更新による業務効率化の推進、職場環境の改善に向けた取組を推進し、権利擁護視点においたサービスマナーの標準化、WEB研修等の充実、資格取得支援等による人材育成、人材定着、人材確保に取り組んでいきます。

II 重点課題

1. 自立支援・重度化防止の取組の推進
 - ・L I F E取組みの推進
2. 感染症や災害への対応力強化
 - ・業務継続計画作成および研修訓練
3. 人材確保・人材育成、定着・職場環境の効率化
 - ・業務・職場改善効率化の推進
 - ・権利擁護の推進・サービスマナーの標準化

Ⅲ 組織運営

1. 会議の開催

- ・理事会 年2回、随時開催
- ・評議員会 年1回、随時開催
- ・管理者会議 事業所別会議の定期開催
- ・委員会の定期開催
 - 入所検討・リスクマネジメント・身体拘束適正化・
 - 感染災害対策・安全衛生・安全・虐待防止

Ⅳ 事業

1. 施設部門

(1) 特別養護老人ホーム [定員50床]

* 稼働率 98%

- ① 自立支援・重度化防止の取組の推進
 - ・L I F E取組みの推進
 - ・認知症対応力向上
 - ・専門性向上のための委員会活動
- ② 人材確保・育成・定着
 - ・年間計画での勉強会の開催、外部研修への参加、
 - ・介護機器による業務効率化の推進
- ③ 地域貢献
 - ・地区社協との協力連携
 - ・地域行事への参加、協力
 - ・ボランティア受入
 - ・講師派遣
 - ・介護教室、介護相談会開催

(2) 短期入所生活介護事業所 [定員8床]

* 稼働率 85%

2. 在宅部門

(1) 通所介護事業所 [定員35名]

- ・1日平均利用者数 22名 (介護・総合)
- ・実利用者数 70名 (介護60名・総合10名)
- ・新規利用者数 30名 (介護25名 総合5名)

① 自立支援・重度化防止の取組の推進

- ・L I F E取組みの推進

② 専門性の高いサービス提供の実践

- ・中重度の対象者であっても社会性の維持を図り在宅生活の継続のケアを計画的に実施するプログラムの作成 (中重度ケア体制加算)
- ・認知症の症状の進行の緩和のケアを計画的に実施するプログラムの作成 (認知症ケア加算)
- ・年間計画での勉強会の実施

(2) 居宅介護支援事業所 [主任介護支援専門員1名 介護支援専門員2名]

- ・介護給付利用者 月100件
- ・予防給付利用者 月30件
- ・介護認定調査 年60件
- ・特定事業所加算Ⅲ

① 住み慣れた地域での継続的な生活の支援

- ・状態の維持・改善を目指した自立支援型ケアマネジメントの実践
 - 【要介護度の維持改善】
 - 【自立支援型のケアマネジメントの実践】
 - 【24時間相談における対応】
- ・公正中立適切な質の高いケアマネジメントの実践
 - 【事業所内研修の実施・事業所外研修の参加】
 - 【フィードバック情報活用のマネジメントの実践】
 - 【AI活用のマネジメント実践】
- ・地域包括支援センターとの情報連携

② 医療機関等との情報連携強化

- ・主治医との情報連携
- ・中重度者・看取り期の利用者対応
 - 【入院時、平時からの医療機関との連携促進】
 - 【退院・退所時の在宅生活への円滑な支援】

3. (広島市受託) 広島市城山・五日市観音地域包括支援センター

必置職員 6 名・地域介護予防拠点整備促進事業 1 名
高齢者地域支え合い事業 1 名・予防プランナー 1 名

- ① 健康づくりと介護予防の促進
 - ・介護予防拠点の立ち上げ支援及び運営支援
 - ・介護予防教室の開催
- ② 自立支援と重度化防止
 - ・介護予防マネジメントの質の更なる強化
 - 【地域ケアマネジメント会議・事例検討会の開催】
- ③ 見守り支え合う地域づくりの推進
 - ・地域における見守り・支え合い活動等の促進
 - 【高齢者地域支え合い事業の推進】
- ④ 在宅医療・介護連携の推進
 - ・多職種連携のための情報交換会の開催
 - ・人生会議（ACP）の普及啓発活動
- ⑤ 認知症地域支援体制づくりの推進
 - ・個別ケースに対応した支援体制と認知症の人と家族等に対する地域支援体制づくりを進める。
 - 【認知症サポーター養成講座の開催】
 - 【地域ケア会議の開催】

V 防災体制の充実

1. 計画に基づいた各種訓練の実施

訓練種別	実施月	訓練内容	備考
消防訓練	5月 10月	夜間体制	消防署立会
消防部分訓練	5月 10月	消火	消防署立会
BCP 対策訓練	9月 1月	災害 ・感染	
伝達訓練	5月 10月	一斉メール	

※災害発生時の福祉避難所の設置・非常食の備蓄

2. 点検の実施

点 検 者	点 検 月
広島総合警備保障（法定点検）	7月 1月
火元責任者（自主点検）	4月 10月

VI ボランティア登録

団体・氏名	活動内容	活動日
観音西地区社協	レクリエーション・外出等	毎週火曜日
伊賀 浩子	書道	第4火曜日
山本 茂穂	生花	行事

VII 陽光の家家族会との共催行事 令和5年度事業計画

年月日	行事内容
令和 5年 4月	家族会総会
7月	夏祭り
9月	敬老会
11月	介護教室
12月	忘年会
令和 6年 3月	役員会

VIII 設備等の管理

1. 備品・修繕

設備備品・修繕	時 期	内 容
設備・備品	令和 5年度	介護ソフト更新
介護機器	(R6年度)	デイ特殊浴槽
屋内外改修	令和 5年度	エレベーター入替 大型洗濯機・乾燥機
	(R6年度)	避難経路整備 ボイラー更新 キュービクル更新

2. 車両管理状況

事 業 所	車 両 管 理
介護老人福祉施設 短期入所生活介護事業所	リフト付ハイエース（平成27年4月） リース
	リフト付ハイエース（平成26年2月） リース
	タント車椅子（平成26年2月）

通所介護事業所	セレナ（平成23年6月）
	ハイゼット車椅子（平成29年3月）
	セレナ車椅子（平成31年4月） リース
	リフト付ハイエース（平成22年1月）
居宅介護支援事業所	トール（平成31年2月） リース
	アルト（平成28年2月） リース
	バイク2台
地域包括支援センター	ミラ（平成23年4月） リース
	ミラ（平成27年12月） リース
	ミラ（平成27年12月） リース
	アルト（平成28年4月） リース
	バイク2台

3. 建物等維持管理状況

建物の機能の維持と耐久性の確保などを目的に委託管理及び自主点検の実施

委託業者	委託管理内容
(株)スターメンテナンスサポート	電気設備点検
メンテナンス広島	エレベーター管理・汚水槽
広島自動ドア販売	自動ドア管理
ネポン(株)	ボイラー管理
広島総合警備保障	消防設備点検
センター事業団	清掃、ワックス管理

